

令和4年度通学路における合同点検の実施について

No.	学校名	所管警察	通学路における危険・要注意箇所	左の理由(状況・内容等)	学校が希望する対策	点検結果概要	対策実施案と対策内容
1	八橋小学校	秋田中央警察署	八橋大畑2丁目地内のWhite Cube前 T字路交差点	交通量が多いうえ、小路から出てくる車もあり、車は横断する子どもたちにも気づきにくい。	近くに押しボタン式の信号機などを設置してほしい。	この付近に信号機がない緑色の横断歩道があるが、そこを渡らず、横断歩道がないこのT字路を横断する児童がいる。 また、横断歩道の手前付近には電柱があり、その電柱が死角となり、車両からは児童の姿が見えにくくなっている。 西側の近い場所に信号機があり、新たな信号機の設置は困難である。	・交通安全指導(秋田中央警察署) ・交通安全教育(市教育委員会)
2	泉中学校	秋田中央警察署	泉中央二丁目11-5のカーブミラーと縁石	カーブミラーの「注意」標識の高さが人の頭と同じくらいで危険。縁石は、生徒が躓きやすく道路側に倒れそうで危険。	「注意」標識の高さまたはサイズを変えてほしい。縁石の除去。	縁石は横断歩道のすぐ近くにあり、生徒が躓きやすく危険であるが、民地にあるため、市で撤去することはできない。 カーブミラーに金属板の「注意」標識が設置されているが、人の頭と同じ高さであり、通行人が怪我する危険性がある。	・カーブミラーの標識をシールタイプに交換(実施済)(市道路維持課)
3	仁井田小学校	秋田中央警察署	仁井田本町3丁目熊地酒店～美容室BIBIの区間	交通量が多いにもかかわらず道幅が狭く、車と歩行者の間が非常に狭い。	道幅の拡張もしくはガードレールの設置。	歩道の拡幅には用地寄付などの地元の協力が必要となる。2車線になっているが、車同士がすれ違つのも困難なほど道幅が狭く、ガードレールの設置は困難である。 交通危険箇所であるため、毎朝見守り隊の方が立っている。	・交通安全教育(市教育委員会)
4	城東中学校	秋田東警察署	セブンイレブン前の交差点	歩行者用の信号がないため、自動車と自転車との接触の危険がある。	歩行者用の信号を設置してほしい。	南から北方面に向かう自転車が、道路の信号を見落としやすい。右手から来る車が建物の死角で全く見えず、実際に車両と自転車の接触事故が頻発している。	・歩行者用信号機の設置検討(秋田東警察署) ・交通安全教育(市教育委員会)
5	河辺小学校	秋田東警察署	河辺和田下石川182辺りの道路	道路工事に伴い、信号機が移動。交通量も多い。工事中である。	児童の安全な通学路の確保(冬季中も)	道路工事に伴い、児童は迂回路にある信号を渡って通学しなければならない。信号付近には工事誘導員が立っており、歩行者の安全を確保している。 (工期 令和4年8月から12月まで)	・学校と町内会にまわり道案内チラシを配布済み(国土交通省秋田河川国道事務所) ・交通安全教育(市教育委員会)
6	寺内小学校	秋田臨港警察署	学校から郵便局・陸運支局・新国道までの道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。	ガードレールを設置してほしい。	2車線になっているが、道幅は狭く、ガードレールの設置は困難である。 毎朝5箇所くらいに見守り隊の方が立っている。	・交通安全教育(市教育委員会) ・新国道から新たに開通した道路までの歩道拡幅を計画(市道路建設課)
7	寺内小学校	秋田臨港警察署	秋田銀行交差点からツルハドラッグ・セブンイレブンまでの道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。	ガードレールを設置してほしい。	道幅が狭く、ガードレールの設置は困難である。 道路は直線で見通しは良いため、ドライバーから歩行者が容易に確認できる。	・路面カラー化の検討(市道路建設課) ・交通安全教育(市教育委員会)